



米澤栄二オリエンタルコンサルタンツグローバル社長（左）と富田IMTE社長

屋内エビ養殖のIMTEと業務協力 オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、屋内型のエビ養殖技術を持つIMTEエン

ジニアリング（IMTE、新潟県妙高市、富田ゆきし社長）との業務協力に関する覚書（MOU）を結んだ。アジアを中心に、自然環境に左右されない安全・安心な養殖技術を国内外に広く拡大してい

く。

IMTEは、国内唯一の屋内型エビ生産システム（ISPS）を持つエンジニアリング会社。自然環境に左右されず、どこにでも設置でき、抗生物質などの薬剤を使わない安全で安心な養殖エビを日本国内で生産・販売し

ている。静岡県磐田市に現在、関西電力と共同で国内最大のエビの陸上養殖プラントも建設中だ。

今回、開発コンサルタントとして150カ国以上での業務実績と、世界各国に現地法人や海外事務所などの拠点を有し、インフラ整備を通じて養殖場の設置運営に対応できるエンジニアを持つオリエンタルコンサルタンツグローバルが協働することで、SDGs（持続可能な開発目標）のゴールの1つ、「飢餓をゼロに」の達成と多様化する世界の食ニーズに貢献していく。